

**校報や学年・学級通信、学校からの文書を必ずご確認ください**

学校の行事や連絡事項は、校報や学年通信、学級通信（週予定）、でお知らせしています。急な予定変更や緊急連絡は、メール配信サービスでお知らせしています。子どもたちを通してお知らせすることもありますが、できるだけ様々な方法でお伝えするように努めています。

先日の9月25日は、当初運動会を予定していたこともあり、「登校日」とさせていただきます。しかし、当日は、欠席者が普段より多く、連絡をとらせていただくと、一部には登校日であることをご存じでない方もおられました。（27日の振替休業日に登校する児童はいませんでした。）

11月6日の運動会実施日にも同じような対応をさせていただきますので、8日（月）は振替休業日となります。

正式な運動会の案内文書は改めてお届けしますので、必ずご確認くださいませようお願いします。

なお、まだ新しいメール配信サービスに登録できていないかたが数名おられます。

**10月からは旧タウンメールは使えませんが、至急登録してください。**

**路上駐停車は危険です！～甲賀警察署からも指導を受けています～**

昨年の7月にもお伝えしましたが、地域のかたから、「車で児童の送迎をする保護者が、路上に車を止めるので大変危険だ。」という連絡を再びいただきました。

本来、児童は徒歩で登下校することになっています。やむを得ない事情のため車で送迎される場合は、正門より敷地内に入ってから、乗り降りをするようにお願いします。

また、通学路に路上駐停車されている車があります。中学生を含めた子どもたちの安全な登下校のためにも、ルールやマナーを守ってください。

**なんでもないことだけど素晴らしいこと！**

9月は、毎日の出席状況の確認が大変重要でした。朝の健康観察で正確な情報を確認するのですが、もっと早く出席状況を確認するために昇降口の靴箱を毎日見っていました。

そのときに気づいたことは、「靴箱の靴がに揃えて入れられている」ということです。そんなこと当たり前と思われるかも知れませんが、以前は、靴箱に入れられていなかったり、入れていても向きや位置が揃ってなかったりすることがよくありました。

日枝中学校区の学校・園では、共通実践事項の一つとして「整理整頓…靴箱の靴をそろえる、用具の後始末」を掲げています。そのような校区挙げての取組が少しずつ実を結んできたのとらえています。



コロナ禍で児童活動も制約されていますが、そんななかで、体力づくり委員会の企画で「ドッジボール大会」を行いました。

学年ごとの実施でしたが、終わった後の子どもたちからは、「もっとやりたい」という声があがりました。その姿に、子どもたちもこのような活動を求めているんだと改めて感じました。

緊急事態宣言が解除になったことを受け、このような児童活動にも積極的に取り組んでいきたいです。

運営担当の  
体力づくり委員



**ふるさと 水戸10月**  
「あい」のある学校・地域 つなぐ水戸っ子

**子どもたちの自信につなげたい**

校長 中尾 功

緊急事態宣言が延長されました。学校生活については、2,3面にありますように、少しずつ1学期同様の取組に移行しています。第6波の可能性も否定できませんので、今後も感染対策は続けつつ、子どもたちの「トライの場」の保障に努めていきます。

湖南市では、子どもたちの自尊心感情を高める取組を進めるうえで、その一つの指標となるアンケート調査を4年生以上を対象に行っています。7月に実施した結果がまとまり、データをもとに今後の取組について検討しました。

「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計です

	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言うと当てはまらない	当てはまらない	プラス回答
ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	68.3	23.6	3.8	4.3	91.9
難しいことでも失敗を恐れず挑戦している	39.4	46.0	12.2	2.4	85.4
自分にはよいところがあるとと思う	50.1	32.0	11.2	6.7	82.1
学級みんなで協力して、何かをやり遂げてうれしかったことがある	56.2	29.5	9.6	4.7	85.7
先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う	47.1	36.4	10.5	6.0	83.5
人が困っているときには進んで助けている	48.5	38.6	11.7	1.2	87.1
授業では神楽の思いや考えを聞き、自分の思いや考えを話している	42.4	36.8	16.6	4.1	79.2
将来の夢や目標をもっている	64.7	18.1	8.8	8.4	82.8
本校の平均	52.1	32.6	10.5	4.7	84.7

どの質問項目もプラス回答の割合が高く、「難しいことでも失敗を恐れず…」「自分によいところ…」などは市内小学校の平均と比べても高い数値を示しています。さらに、学校教育目標や学級目標を大切に取組をすすめることで、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいです。「将来の夢や目標をもっている」については、2学期のキャリア教育の推進を通して高めていきたいと考えています。（水戸まつりの展示をご覧ください）

一方で気になるのは、「失敗を恐れず挑戦している」に表れているように、「当てはまる（強い肯定的回答）」の割合が「どちらかという当てはまる」の割合より低いことです。この傾向は、6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の集計結果にも表れています。これは子どもたちの「自信」のなさの表れだといえます。「授業では仲間の思いや考えを聞き、自分の思いや考えを話している」のプラス回答がほかの質問に比べて低いです。これも自信のなさのため、「聞くこと」よりも「話すこと」に課題があると考えています。

子どもたちが自信をもてるようにするには、子どもたちのがんばりを多くの人が確認し、その成長をともに喜ぶことが大切ではないでしょうか。そのような願いを込めて、運動会の実施日を休日（11月6日）にしました。ご自分のお子さんと同じ学年の子どもたちの「学び合い、思い合い、鍛え合う姿」をぜひともご覧ください。

# 10月からの学校生活について

緊急事態宣言が解除されたため、10月からの学校生活を以下のようにします。

## 学校行事等について

- 校外学習は、見学先からの断りがない限り、当初の計画どおり実施します。バスの乗車人数はバス会社の基準をもとに、換気等の感染対策を行ったうえで定員の6割を大きく超えないようにします。
- 5年生のフローティングスクール（11月1日）は、1日日程で計画しています。バスおよび船内の活動については、県教育委員会の基準で感染対策を行います。
- 運動会は、11月6日（土）に実施します。これ以上の感染拡大がなければ、保護者2名以内の観覧とさせていただきます。
- 学習参観は10月と11月は実施せず、12月下旬（20日）および21日（22日）に実施します。  
【学習の様子や展示を見ていただく機会は、運動会（11月6日）、水戸まつり（11月中旬）、持久走大会（12月2日）があります。】

## 学校生活について

### ① 日常生活

- 児童の机は間隔をとり、前を向いた状態で配置します。学習のときは必要に応じて机を動かし、グループ等での活動を少しずつ再開していきます。これまでどおり教室の後方および側面には物を置かず児童の座席のスペースを確保します。
- マスクを着用して学習活動を行います。（激しい運動するときなどは外します。）
- 登校したら消毒を済ませ、教室へ入ります。手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗います。
- こまめに換気を行います。エアコンを使用中も一部の窓を開け空気の通り道をつくります。
- あいさつについては、飛沫を避けることを意識しながらも気持ちのよいあいさつを心がけます。声が小さいとのご指摘もあるので指導します。ハイタッチ・ハグ等、身体接触は引き続き避けるようにします。
- 休み時間の図書室の利用は、貸し出し・返却のみとします。

### ② 給食

- 給食当番は、エプロン、帽子、マスクを着用します。
- 準備前には、職員が児童の机の消毒を行います。
- 準備中は、立ち歩かず、静かに前を向いて座っています。食事中は、声を出さず黙っていただきます。
- 食後の食器の返却は、職員の指示で、数人ずつ順番に行います。

### ② 学習

- 調理実習などの飲食を伴う学習は、エプロン、三角巾（帽子）などの身支度を整え、手洗いや消毒を徹底したうえで、個人実習から徐々に始めていきます。
- 理科の実験や家庭科のミシンなど、グループで活動する学習についても、会話を少なくし、距離が近くなりすぎないように配慮しながら、取組を始めていきます。
- 歌唱指導やリコーダー、鍵盤ハーモニカを演奏する活動は、換気を十分に行い、飛沫の飛散を避けるよう工夫して実施します。そのため、音楽学習用のタオルをご用意ください。
- 運動は当面、身体的距離が保てる内容にしますが、感染状況を見ながら、徐々に集団活動を加えていきます。鉄棒などの器具を使った運動は、活動後の手洗いを徹底します。
- 場面によっては、安全面を十分考慮したうえでマスクを外して運動することもあります。
- これまでどおり高学年の体操服への着替えは、女子は更衣室、男子は教室で行います。

## その他

- 毎朝の体温測定・健康チェックをし、本人に発熱または風邪の症状がある場合は登校を控えてください。なお、感染防止のための欠席は出席停止扱いとします。緊急事態宣言中は、家族に風邪症状がある場合も登校を控えていただきましたが、本人のみの症状でご判断ください。
- 登校後、児童が体調不良を訴えた場合、速やかに迎えをお願いします。
- 現在、12歳以上へのワクチン接種が進められています。ワクチン接種による感染予防および重症化防止の効果は明らかになっています。

## 一緒に取り組んでいます ICTサポーター

一人1台パソコン（タブレット）の導入に伴い、様々な取組を進めています。家庭への持ち帰りについては、接続テストなどご協力いただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いします。教職員も活用についての研修をしたり、子どもたちと一緒に授業で活用したりと実践を積み上げています。どの学級でも日常的にタブレットを活用するようになってきました。

そんななかでひと月に2日ではありますが、「ICTサポーター」が市の予算で派遣され、教職員や子どもたちの活動を支援しています。

写真のように教室の中に入って、その場で支援することもあり、子どもたちにとっても頼りになる存在です。

湖南市では、コロナ禍での子どもたちの学びを保障しよう当初の予定を前倒しにして、タブレットの導入を進めました。そして今も、より活用しやすいようにと様々なソフトの導入も進めています。

ICT教育に限ったことではありませんが、水戸小学校の教育活動は、このような市の取組や教育に対する熱意に支えられて成り立っています。



担任とともに子どもを支援する ICTサポーター